

平成27年度の基本方針(事業計画)と自己点検・自己評価と外部評価について

重点目標	関連する評価指標		平成27年度目標値	平成27年度実績値	達成率	自己点検・自己評価	外部評価
	基本的運営方針	評価項目					
<p>1 連携機能の拡充～「交流事業・イベント」と「贈りたい本大賞」を通して～</p> <p>交流事業・イベントにおける連携をきっかけとして、連携機能の拡充を図る。</p> <p>「贈りたい本大賞」の事業実施に向けた、館内体制を強化するとともに、書店等との連携強化を図る。</p>		(1)	906,000 人	932,692 人	102.9%	<p>・主催、共催の各種事業は、継続的な参加を得ており、前年並みの利用があった。研修事業への参加も堅調であるが、講師派遣数は昨年実績を下回った。外部との連携を進め、図書館サービスを館外で展開していく努力が必要である。</p> <p>・読書推進活動を中心とした多彩なイベントにより、メディア掲載等の件数は増加した。交流エリア全体の利用も増加しており、県民活動の場として活発な利用が進められている。</p> <p>・図書館協力は、幅広い活動分野で図書館事業の一翼を担い活発な活動を行ったが、会員数の減少が活動回数に影響した。</p>	<p>・交流エリアの稼働率は高く、幅広い県民活動が行われる場所としての活用が定着している。今後はこうした県民の活動の中で、図書館が持つ様々な資源がより一層活用されるような工夫が必要である。</p> <p>・直接の閲覧、貸出サービス以外の図書館サービスや、図書館が持つ多様な機能がまだあまり知られておらず、十分活用されていない。実績の下がっている講師派遣等の事業については、サービス内容の周知を図り、積極的な利用を働きかけるべきである。</p>
		(4)	5,200 点	4,939 点	95.0%		
		(5)	886,000 点	882,383 点	99.6%		
		(6)	1,700 回	1,421 回	83.6%		
		(7)	8,000 人	8,256 人	103.2%		
		(10)	300 件	332 件	110.7%		
		(16)	27 人	17 人	63.0%		
		(17)	1,000 人	1,055 人	105.5%		
		(19)	115,000 人	117,649 人	102.3%		
		(20)	63.6 %	69.6 %	109.4%		
	(21)	8,000 人	8,256 人	103.2%			
	(22)	3,000 人	3,227 人	107.6%			
<p>2 地域の情報拠点としての情報資源整備</p> <p>将来的な展望に立つとともに、利用者のニーズを考慮した収集保存を行う。</p> <p>山梨関係資料について刊行情報を的確に把握し、積極的な収集に努める。</p> <p>デジタルアーカイブ事業を推進し、デジタル資料の活用を図る。</p>		(3)	433,000 点	414,634 点	95.8%	<p>・資料購入予算は前年と同様の額を確保しており、ほぼ目標通りの資料数を収集した。子ども読書支援センターの資料収集も計画通りに進めることができた。</p> <p>・地域資料の所蔵数は、ほぼ目標通りの水準に達したが、目標としていた寄贈資料の受入数は実現しなかった。窓口業務の比重が増す中で、計画的、効率的な資料管理業務が必要である。</p> <p>・デジタルアーカイブのコンテンツ作成数は、目標水準を大きく上回り、ホームページへのアクセス件数も平成25年度と同様の水準であった。しかしながら、電子書籍を含むデジタルコンテンツの活用面では、十分とはいえず、今後の普及が課題である。</p>	<p>・所蔵資料の収集は全体としてみると目標通りに進められたといえるが、重要な収集対象である地域資料の寄贈受け入れが目標を大きく下回っており対策が必要である。寄贈資料の整理と活用を進めつつ、重点的に収集するテーマを設定するなどして着実に収集して欲しい。</p> <p>・デジタルアーカイブのコンテンツ作成数やホームページへのアクセス件数は一定水準を満たす成果を示しているが、それぞれのコンテンツの利用については、より積極的な働きかけが求められる。</p>
		(4)	5,200 点	4,939 点	95.0%		
		(5)	886,000 点	882,383 点	99.6%		
		(8)	1,000 冊	665 冊	66.5%		
		(9)	288,000 アクセス	287,611 アクセス	99.9%		
		(15)	700 件	534 件	76.3%		
		(18)	3,000 冊	3,287 冊	109.6%		
		(23)	80,000 冊	79,879 冊	99.8%		
		(24)	5,000 アクセス	2,517 アクセス	50.3%		
		(25)	4,200 枚	6,581 枚	156.7%		
<p>3 県民のニーズに対応したサービスの提供</p> <p>県民が図書館の資源を有効に活用できるよう、知識や情報を得るためのレファレンス・サービスを充実させるとともに、周知を図る。</p> <p>課題別、対象別サービスの検討を進め、併せて専門分野に対する職員の対応能力向上を図る。</p> <p>子ども読書支援センターの活動の周知を図るとともに、学校図書館等との連携を深め、子どもの読書活動を推進する。</p>		(1)	906,000 人	932,692 人	102.9%	<p>・貸出数は目標値に達しなかったが、新館開館前の約5倍の高い水準となっている。また、入館者数、登録者数、調査相談件数ともに目標を上回っており、多様な施設利用が定着しつつあると評価できる。</p> <p>・重点目標に掲げる専門分野への対応能力向上のためには、レファレンスツールの作成が有効であるが、目標に達しておらず、今後の積極的な取り組みが必要である。</p> <p>・学校等による施設見学は目標の2倍以上を受け入れた。また、よむよむスペースでの読み聞かせ参加人数も目標を上回っており、読書推進の拠点としての活動が認知されつつある。</p>	<p>・多くの利用者があり、利用者アンケートでも満足度は高い。多様な施設利用が定着していることは評価すべきである。図書館の多様な機能が理解され十分に活用されるよう、県民ニーズの把握に努めることが必要である。</p> <p>・調査相談件数は目標値を大きく上回るが、レファレンスツール作成件数は目標に達していない。活用例等も積極的にPRしながら、より専門的な利用ニーズを掘り起こし、それに応えられるよう、各種のサービスツールの作成に取り組む必要がある。</p> <p>・子ども読書支援センターの活動は安定してきており、さらに充実させていくことが望ましい。職場体験・インターンシップの受け入れは、学校との連携を深める良い機会でもあるので、より積極的に行うべきである。</p>
		(2)	10,000 人	10,895 人	109.0%		
		(3)	433,000 点	414,634 点	95.8%		
		(4)	5,200 点	4,939 点	95.0%		
		(10)	300 件	332 件	110.7%		
		(11)	900 人	1,974 人	219.3%		
		(12)	12 日	8 日	66.7%		
		(13)	44,000 件	58,976 件	134.0%		
		(14)	90 件	56 件	62.2%		
		(15)	700 件	534 件	76.3%		
		(17)	1,000 人	1,055 人	105.5%		
		(18)	3,000 冊	3,287 冊	109.6%		
		(21)	8,000 人	8,256 人	103.2%		
		(22)	3,000 人	3,227 人	107.6%		
	(24)	5,000 アクセス	2,517 アクセス	50.3%			